

2023年11月1日

NTTコミュニケーションズ株式会社
株式会社コードタクト

**AI分析で自律型人材の育成を支援する新入社員向けプログラムが
『第20回 日本 e-Learning 大賞 DX 新入社員育成特別部門賞』を受賞
～振り返りの共有で「セルフマネジメント力」「社員同士のつながり」の向上を実現～**

NTTコミュニケーションズ株式会社(以下 NTT Com)と、株式会社コードタクト(以下 コードタクト)は、人・組織の成長支援プラットフォーム「チームタクト」^{※1}を用いて、新入社員育成プログラムを設計・実施し、「第20回 日本 e-Learning 大賞」(以下、本賞)で、「DX 新入社員育成特別部門賞」を受賞しました。

また表彰式会場で開催された「オンラインラーニングフォーラム 2023」において、NTT Com ヒューマンリソース部の櫻田 駿と、コードタクト代表取締役の後藤正樹が、新入社員育成プログラムに関する受賞記念講演を行いました。



1. 日本 e-Learning 大賞について

企業・学校・自治体などにおける、eラーニングを活用したコンテンツ・サービス・ソリューションの中からとくに優れたものを選出するアワードです。経済産業省、文部科学省、厚生労働省、総務省の4つの大臣賞が付与されるのは教育をテーマとしたアワードでは他に例がなく、毎年大きな注目を集めています。

2.受賞概要

受賞タイトル：振り返りをAIで分析する「G-POP®レポート」を活用した新入社員育成プログラム

内容：NTT Comでは新入社員の育成プログラムにおいて、個人のセルフマネジメント力向上に加え、リモートワーク下での社員同士のつながりの希薄化を防ぐため、振り返りの共有に着目しました。自律的な成長を促すフレームワーク「G-POP®」※2を用いて振り返りを行うことで、目標を達成させるセルフマネジメント力を向上させます。さらに「G-POP®レポート」では、各自の振り返りをコードタクト独自のAIが分析/評価し、改善につながるアドバイスまでフィードバックします。個人の振り返りをサポートするとともに、他者からの学びのヒントなどもフィードバックされるため、社員同士の関わりのきっかけを作り、組織の活性化を促します。

<G-POP®レポートのイメージ>

The image displays a screenshot of the G-POP report interface, divided into two main sections: 'G-POP記述分析' (G-POP Description Analysis) and 'G-POP記述向上のヒント' (G-POP Description Improvement Tips).

G-POP記述分析 (G-POP Description Analysis):

- Header: G-POP記述分析
- Text: 常にGoalを意識し、Preに時間を使い、柔軟にOnを行い、Postから学ぶ。G-POPで仕事の成功確率を高めます。をクリックして過去の課題を確認してください。
- Score: あなたのG-POPスコアは **A** です。 (Previous: B, Rate: 100%)
- Advice: 具体的な達成基準が明確なGoalやPreを設定でき、業務も多く達成しており素晴らしいですね。よD-G-POPを向上させるために、再現性や再発防止を重視して振り返りましょう。より良いPreを設定でき、高い達成度も維持できるのではないのでしょうか。
- Goal-Pre Analysis: 明確なGoal-Preを設定! (Score: A C). Goalの解像度 A, やると決めたことの解像度 B. Improvement advice: Goalは解像度の高い文章を書けていました。Preは改善の余地があるようです。Preで「できなかったできなかった」が判断しやすい完了基準が明確な文章を書きましよう。可能であれば、数字を入れましょう。
- Pre-On Analysis: 達成可能な粒度でPre-On! (Score: A B). Pre-On達成度: 15% (70%), 10% (5%). Improvement advice: Goalは解像度の高い文章を書けていました。Preは改善の余地があるようです。Preで「できなかったできなかった」が判断しやすい完了基準が明確な文章を書きましよう。可能であれば、数字を入れましょう。
- Post Analysis: Postで内省を深め教訓化! (Score: B C). Post振り返りの質: 評価 B, 分析 B, 教訓化 A. Improvement advice: 評価と分析の観点も見直し。1週間を振り返り、経験したこと何があったか、何が良かったのか書いてみましょう。また、なぜそのような状況になったのか、そうなった背景は何かを考えて書いてみましょう。

G-POP記述向上のヒント (G-POP Description Improvement Tips):

- Header: G-POP記述向上のヒント
- Text: 他者からの学びを取り入れ、G-POPを向上させましよう。
- Table: 他者からの学びの実践 (他者のシートを参考にし、自らの学びに取り入れましよう。). 平均記述量 (G-POPシートの記述量の目安として参考にしてください。).

他者のシートの閲覧人数	あなた	G-POPがよいメンバー	シートの平均記述量	あなた	G-POPがよいメンバー
8人	5人	723文字	674文字		
- Advice: 改善に向けたアドバイス. 他者のメンバーのシートを積極的に見ていますね。今後は普段より重点がなかったり、改善が滞っていたメンバーのシートも見てはどうかしら。取り返に業務が滞っても、振り返りでの教訓から学ぶことができるとは思います。

他者の良かったPreとPostに学ぶ (Click to see other G-POP sheets):

- 特に良かったPre: 社員合宿の目的を決め、メンバーの合意を取る。中途採用面接準備5件。執筆70%まで仕上げ。
- 特に良かったPost: ぐるりを行うことで連絡などの報告業務が軽減し、対話も効率的に行えるようになった(分析)。意思決定に迷う時はミッション・ビジョンに立ち返ると解決策が見える(分析・教訓化)。1年で出来ることを過大評価し、10年で出来ることを過小評価しすぎる。(評価)

人気のG-POPに学ぶ (Click to see your and others' G-POP sheets):

- 人気のシート(あなた): 9月第1週 (馬場健 ● 中田麻美...), 9月第4週 (中島宏美 ● 三浦大輔...), 10月第3週 (小笠原宏之 ● 大島正子...).
- 人気のシート(他者): 9月第2週 (菊地恵子 ● 太田千秋...), 9月第4週 (伊藤葵 ● 岩田昭...), 10月第2週 (藤原義雄 ● 沢田真由美...).

多様性から学ぶ (Click to see content similar to yours):

- 振り返りの内容があなたと近い人: 小笠原宏之 (閲覧頻度:大), 星野広子 (閲覧頻度:中), 三浦大輔 (閲覧頻度:中).
- 振り返りの内容があなたと遠い人: 安藤美智子 (閲覧頻度:大), 伊藤葵 (閲覧頻度:中), 大島正子 (閲覧頻度:中).

3.受賞コメント

NTT コミュニケーションズ株式会社 ヒューマンリソース部長 奥田智行

このたび、「第20回日本e-Learning大賞 DX新入社員育成特別部門賞」を受賞し大変光栄です。多数の応募の中から、「振り返りの共有」を重視したセルフマネジメント力や社員のコミュニケーション向上に貢献する新入社員育成プログラムをご評価いただきました。今後も、コードタク

トとともに、DX 活用を通じた、自律的に学び成長できる研修プログラムを開発していくことで、ハイブリッドワーク環境下での社員の自己成長・自己実現に繋げていきます。

株式会社コードタクト 代表取締役 後藤正樹

「第 20 回 日本 e-Learning 大賞 DX 新入社員育成特別部門賞」を賜り、誠にありがとうございます。本プログラムでは、フルリモート環境においても、新入社員の成長を促進するために、AI を活用した振り返り力の判定や、独自メソッドでのグループリフレクションの実施など、NTT Com と共に試行錯誤を重ねながら進めてきました。その取り組みをご評価いただき、大変光栄に思います。

本プログラムで得た貴重な知見をもとに、今後もコードタクトがミッションとして掲げる『「学び」を革新し、誰もが自由に生きる世界を創る』の実現に向け、人材育成分野で有用なサービス開発に取り組んで参ります。

【NTT コミュニケーションズ株式会社について】

NTT Com は 1999 年に設立され、通信事業者ならではの高品質なインフラと技術を活かし、ネットワーク、クラウド、データセンター、アプリケーション、セキュリティ、AI などの多岐にわたる ICT サービスを展開しています。2022 年にドコモグループにおける法人事業の中核を担う企業となり、「ドコモビジネス」ブランドのもと 5G・IoT などを活用した社会・産業のグローバルレベルでの構造変革、新たなワークスタイルの創出、地域社会の DX 支援などの価値を提供しています。

<会社概要>

会社名：NTT コミュニケーションズ株式会社

所在地：東京都千代田区大手町 2-3-1 大手町プレイスウエストタワー

営業開始日：1999 年 7 月 1 日

代表者：代表取締役社長 社長執行役員 丸岡亨

資本金：2,309 億円

事業内容：国内電気通信事業における県間通話サービス、国際通信事業、ソリューション事業、及びそれに関する事業等

コーポレートサイト：<https://www.ntt.com/>

【株式会社コードタクトについて】

株式会社コードタクトは、『「学び」を革新し、誰もが自由に生きる世界を創る』をミッションに、『個の力をみんなで高め合う「学びの場」を創る』をビジョンに掲げ、最先端の ICT を通じて協働学習を支援することを目指しています。

<会社概要>

会社名：株式会社コードタクト

所在地：東京都渋谷区円山町 28-4 大場ビル A 館 2 階 b 室

設立：2015 年 1 月

代表者：代表取締役 後藤 正樹

事業内容：授業支援クラウド「スクールタクト」および ジョブトレーニング支援クラウド「チームタクト」の提供

URL：<https://codetakt.com/>

- ※1：「チームタクト」とは、コードタクトが提供する人と組織の成長を見える化するジョブトレーニング支援クラウドです。オンラインでの Off-JT(研修)や OJT(実業務を通じての学習)を効果的にサポートし、学び合いを通じて、セルフマネジメントできる人材を増やします。オンラインでのジョブトレーニングを支援するソフトウェアに加え、データと AI を活用した研修参加者の関係性分析や個人の特性抽出といった機能と、オンライン OJT の効果効率を高める独自メソッド“ぐるり”を提供しています。既にいくつかの大手企業で導入されており、オンライン時代の企業での学びをリードする SaaS として注目を集めています。URL : <https://teamtakt.biz/>
- ※2：「G-POP[®]」とは、株式会社リクルートテクノロジーズの元代表取締役社長であり、株式会社中尾マネジメント研究所代表の中尾隆一郎氏が提唱している、高業績を挙げ続けられる人・組織の振り返りの型です。高業績を挙げ続けられる人・組織は、常に Goal を意識し、Pre(事前準備)に時間を使い、柔軟に On(実行・修正)を行い、Post(振り返り)から成功・失敗のポイントを学び、仕事の成功確率を高めるとしています。

* 「G-POP」は、株式会社中尾マネジメント研究所の登録商標です。